

報道関係 各位
【取材のご案内】

2015年10月8日
公益財団法人日本デザイン振興会

グッドデザインの新拠点「GOOD DESIGN Marunouchi」 デザインと社会をつなぐコミュニケーションスペース、丸の内にオープン オープニングレセプション開催のご案内

2015年10月29日(木)16:00～(受付開始15:30～)
会場:GOOD DESIGN Marunouchi(丸の内)

日本デザイン振興会は、主催事業であるグッドデザイン賞の新しい交流拠点として、東京・丸の内に「GOOD DESIGN Marunouchi(グッドデザイン丸の内)」を10月末より開設します。「GOOD DESIGN Marunouchi」は、日本を代表するデザイン賞として長年にわたり社会へのデザインの紹介と普及を手がけてきたグッドデザイン賞が、これからの社会に向けた提案や、さまざまな立場の人々との交流を行い、デザインで豊かな未来を築くためのコミュニケーション・スペースです。

「GOOD DESIGN Marunouchi」のおもな目的

デザインと社会をつなぐ最前線として、企業や教育機関、各種団体などがデザインをテーマに集い、交流する拠点として、展示やセミナー、トークイベント、ワークショップなどを開催します。特にグッドデザイン賞を受賞した企業やデザインを社会に広く伝えるための広報機能を持たせるとともに、来場者とのコミュニケーションを図る場として機能します。

また、丸の内という日本を代表するビジネスの一拠点であるとともに、観光客が多く集うエリアであることから、グッドデザイン賞受賞デザインのショールーム、東京や日本のデザイン情報の提供サービスなどを行います。

「GOOD DESIGN Marunouchi」施設概要

施設名:GOOD DESIGN Marunouchi(和文表記/グッドデザイン丸の内)

所在地:東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル1F

電話番号:03-6273-4414

営業時間:11:00-20:00

定休日:年中無休(年末年始を除く)

入場料:無料

営業開始日:2015年10月24日(予定)

<http://www.g-mark.org/gdm/>

空間デザイン:内藤廣建築設計事務所

アートディレクション:廣村デザイン事務所



GOOD DESIGN
MARUNOUCHI

オフィシャルロゴマーク
デザイン:廣村正彰



GOOD DESIGN Marunouchi 周辺状況

本件への報道関係者のお問い合わせ:株式会社オズマピーアール 担当:松林、石塚、鈴木

Tel:03-4531-0214 E-mail:jdp@ozma.co.jp

一般からのお問い合わせ:公益財団法人日本デザイン振興会 グッドデザイン賞事務局

Tel:03-6743-3777 E-mail:info@g-mark.org

「GOOD DESIGN Marunouchi」ディレクター

GOOD DESIGN Marunouchiの運営にあたって、デザインとこれからの社会との関わりを見据えた有意義な提案をこの場で行っていくとともに、GOOD DESIGN Marunouchiの環境形成を担うためのディレクターが就任しました。

■内藤 廣

(建築家・東京大学名誉教授)

1950年生まれ。1976年早稲田大学大学院修士課程修了。フェルナンド・イゲラス建築設計事務所(スペイン・マドリッド)、菊竹清訓建築設計事務所を経て、1981年内藤廣建築設計事務所を設立。2001年から東京大学大学院教授、副学長を歴任後、2011年に退官。2007～2009年度には、グッドデザイン賞審査委員長を、現在は公益財団法人日本デザイン振興会の評議員を務める。主な建築作品に、海の博物館、安曇野ちひろ美術館、牧野富太郎記念館、島根県芸術文化センター、虎屋京都店、旭川駅、静岡県草薙総合運動場体育館、安曇野市庁舎などがある。



Naito Architect & Associates

■廣村正彰

(アートディレクター 廣村デザイン事務所 代表取締役)

日本科学未来館(CIサイン計画)、横須賀美術館(VIサイン計画)、9hナインアワーズ(ADサイン計画)、すみだ水族館(VIサイン計画)、あべのハルカス(サイン計画)、そごう・西武、ロフトのアート・ディレクションなど。2014年『ジュングリン2』開催。

毎日デザイン賞、KU/KAN賞、SDA大賞、グッドデザイン金賞ほか。著作『デザインのできること デザインのすべきこと』ほか。東京工芸大学教授、(一社)ジャパングリエイティブ 代表理事



■藤崎圭一郎

(デザインジャーナリスト・東京藝術大学准教授)

1963年横浜生まれ。1990～92年『デザインの現場』(美術出版社)編集長を務める。1993年よりフリーランスのライター、編集者として独立。雑誌や新聞にデザイン、建築に関する記事を執筆。2010年より東京藝術大学美術学部デザイン科准教授。ライフワークは「デザインを言葉でいかに表現するか」「メディアプロトタイプング」「創造的覚醒」。著書に広告デザイン会社DRAFTの活動をまとめた『デザインするな』(DNPアートコミュニケーションズ)。編集を手がけた書籍に『本— TAKEO PAPER SHOW 2011』(平凡社)など。



「GOOD DESIGN Marunouchi」の今後の予定

GOOD DESIGN Marunouchiでは、先ごろ発表された2015年度グッドデザイン賞の受賞デザインを2016年春にかけて順次紹介する展示企画を実施します。この企画では、新たにグッドデザイン賞に設けられた社会とデザインとを結びつけるための視点である「フォーカス・イシュー」を切り口とする展示を行うことで、社会への提言性を高めたものとします。

また2016年度に創設60周年を迎えるグッドデザイン賞が、それを契機に今後の社会をつくるために取り組む施策を発信するプログラムを、2016年度に実施予定です。

「GOOD DESIGN Marunouchi」 オープングレセプション 概要

GOOD DESIGN Marunouchiの開設を祝したレセプションを10月29日(木)に開催します。この場ではGOOD DESIGN Marunouchiの概要と運営方針などについて、ディレクターとグッドデザイン賞審査委員長の出席のもとご説明いたします。プレスの皆様で参加をご希望の方は別紙にてお申し込みください。

□日 時:10月29日(木)16:00-17:00(受付開始 15:30~)

□会 場:GOOD DESIGN Marunouchi

東京都千代田区丸の内3-4-1 新国際ビル1F

□登壇者:内藤 廣(GOOD DESIGN Marunouchiディレクター)

廣村正彰(同)

藤崎圭一郎(同)

永井一史(2015年度グッドデザイン賞審査委員長)

柴田文江(同 審査副委員長)

大井 篤(公益財団法人日本デザイン振興会理事長)

※17時以降はカクテルパーティーを予定しています。なお、本オープングレセプションにはGOOD DESIGN Marunouchi関係者も参加します。



グッドデザイン賞(Gマーク)について

グッドデザイン賞は1957年に創設された日本を代表するデザイン賞です。身の回りのあらゆるジャンルのものごとをデザインとしてとらえ、評価を行うことが特徴です。商品をはじめ建築、各種のアプリケーションやソフトウェア、デザインを活用したプロジェクトや取組みに至るまで応募が可能で、私たちの社会を築き、暮らしの豊かさを導くさまざまな「よいデザイン」を見出しています。さらに、受賞したデザインを、展示や販売企画、メディアとの連携など各種のプロモーションを通じて社会へ広く伝えていることもグッドデザイン賞の特徴です。多くの人々がデザインに接し、その意義を実感することができる環境づくりを担っています。グッドデザイン賞受賞のシンボルである「Gマーク」は80%もの認知率※を誇り、「よいデザイン」の象徴として広く親しまれています。 ※日本デザイン振興会による2014年度インターネット調査結果。



ご出欠連絡FAX 返信用紙

FAX番号:03-3230-6690

日本デザイン振興会広報事務局 松林、石塚行

「GOOD DESIGN Marunouchi」 オープニングレセプション開催のご案内



GOOD DESIGN
MARUNOUCHI

2015年10月29日(木) 16:00～(受付開始15:30)

会場: GOOD DESIGN Marunouchi(丸の内)

ご出席

ご欠席

※ご都合のほどをご記入の上、10月26日(月)までにFAXにてご返信くださいますようお願い致します。

貴社名	
ご所属/媒体名	
ご芳名 計 名	
撮影機材	ムービー スチール デジカメ なし
電話/FAX/E-mail	電話 FAX E-mail
備考	